

## J-STAGE 2017 年度実績および今後の予定について

### 1. 2017 年度実績

- (1)画面リニューアル(2017 年 11 月 25 日)
- (2)NII-ELS 掲載誌の J-STAGE へのデータ移行(2015 年度～)
- (3)ジャーナルの品質向上に向けた個別コンサルティング(パイロット、2017 年 7 月～2018 年 3 月)
- (4)J-STAGE セミナー(2017 年 4 月 4 日・8 月 1 日、2018 年 3 月 20 日、計 3 回)

### 2. 2018 年度予定

#### (1)システム関係

- 標準規格のバージョンアップ
  - XML バージョンアップ(2018 年 9 月リリース予定)
  - COUNTER Release 5 準拠(2019 年 1 月リリース予定)
- Altmetric バッジの導入(導入誌を限定、時期検討中)
- 外部サービス連携用データ出力機能の追加(2018 年 9 月リリース予定)
- 基盤移行(2018 年 8 月～2019 年 3 月)

#### (2)サービス関係

- ダークアーカイブ(2018 年 10 月頃 運用開始予定)
- ジャーナルの品質向上に向けた個別コンサルティング(パイロット)
- DOAJ 登録支援
- J-STAGE 中長期ビジョンの策定・公開(年度内)

### 3. その他

J-STAGE 掲載誌およびその論文に紐づく研究データの利活用を目指し、以下の取組について検討中。

- 論文データの XML 化のための開発(XML 作成ツール開発、PDF 自動作成ツール開発等)
- 論文に紐づく研究データを、NII 等の研究データ基盤に登載するための開発
- NII 等の研究データ基盤に登録した研究データ及び電子付録に DOI を付与するための開発

以上